



いなっ子まつり

発行所
福島県立猪苗代支援学校
969-3283
耶麻郡猪苗代町大字長田
字並柳西 3966-2
Tel. 0242(65)2151
Fax 0242(62)5083



校長 猪俣康彦

「本校ならではの『学びの変革』を」

今年度も後半を迎え、その皮切りとして、十月一日に学習発表会「いなっ子まつり」が行われました。学習成果の発表、製品販売を行い、子どもたちは協力し合ってそれぞれの活動を成し遂げ、また一回り成長することができました。

さて、本県では、昨年の十二月に第七次福島県総合教育計画(令和四年度から令和十二年度)を策定し、これからの本県教育の柱に「学びの変革」を掲げました。

この「学びの変革」とは、予測が困難な変化の激しい社会においては、生きて働く「知識及び技能」はもとより、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」、学びを人生や社会にいかそうとする「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力を育むことが必要であり、このために、様々な教育活動の中で対面とオンライン、紙とデジタル等を組み合わせ、画一的な一方通行の授業等から個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びへと変革し、子どもたちに必要な資質・能力を確実に育成するといふものであります。

本校におきましても、ICTの活用や協働的な学び等、これらの資質・能力の育成のために、教職員一丸となって、日々の子どもたちとの関わりを大切にし、授業づくりを行っており、これからも、子どもたちの成長を的確に捉え、授業改善や研修に励み、本校ならではの学びの変革により子どもたちの自立や進路実現に努めてまいります。

最後になりましたが、一昨年より行ってきた校舎の大規模改修工事も無事終了いたしました。いろいろと御協力ありがとうございました。保護者の皆様、地域の皆様、本年度後半もどうぞよろしくお願い致します。

【令和4年度 運動会】 5月28日(土)開催

今年度は「全力疾走 できる!」というテーマのもと、小学部は「玉入れ」、中学部は「ポッチャ」、そして合同種目の「フライングディスク」と「リレー」に取り組みました。児童生徒は家族の応援を受けての競技にとっても張り切り、普段の練習以上の力を発揮することができました。一人一人が「全力疾走」でそれぞれの競技に取り組み、充実した表情とたくさんの笑顔が見られた運動会でした。



【小学部 翁島小学校交流及び共同学習】 7月7日(木)実施

小学部では、毎年2回翁島小学校と交流学習を計画しており、7月に1回目の交流学習を実施しました。1回目は、翁島小学校へ行き、学年ごとに交流活動をしてきました。翁島小学校の児童が、一緒に楽しめる内容を計画して、関わり合いながら楽しく活動してきました。交流後は、交流の感想を書いて翁島小学校へ届けました。2回目の交流は猪苗代支援学校へ迎えての交流になります。



【中学部 磐梯中学校交流及び共同学習】 9月16日(金)実施

「発表コーナー」では、『猪苗代クイズ〜ハード編〜』を出題し、磐梯中学校の生徒と一緒に盛り上がることができました。『パプリカ』の曲に合わせたカップスやダンスを披露し、『夢の世界を』のコラボ合唱が実現しました。「スポーツ交流」では、ポッチャの対抗試合をしました。本校の生徒がルールや投球のポイントをアドバイスする姿が多く見られ、ポッチャの楽しさを存分に味わってもらうことができました。



【小学部 修学旅行】 9月8日(木)実施

小学部6年生は、新潟方面へ修学旅行に行ってきました。自然科学館では、風力発電の仕組みについて職員の方から話を聞き、様々な科学の力や科学の不思議を体感することができました。

新潟市立マリニピア日本海では、事前学習を生かし、自分でお土産の購入や、昼食の注文をしました。また、カラフルな魚やイルカショーを見て歓声を上げる様子が見られ、水族館の見学を楽しむことができました。一人一人の成長が見られ、様々な思い出を作ることができた楽しい修学旅行でした。



【中学部 修学旅行】 10月19日(水)〜21日(金)実施

中学部3年生4名はいわき、那須方面へ修学旅行に行ってきました。アクアマリンふくしまでは、間近で見られる魚や動物に興味し、特に小さい魚が一塊になって泳ぐリアル「スイミー」に歓声を挙げました。宿泊先のホテルハワイアンズでは、いなっ子まつりで踊った「虹」のフラダンスショーを見ました。生徒達も自然と体が動いていました。

那須のトリックアート美術館では、友達同士でトリック写真を撮り合っていました。ステンドグラス美術館では、ステンドグラスの美しさに目を奪われながら、パイプオルガンの演奏に癒されました。那須ハイランドパークでは、友達を誘って乗りたいものに次々と乗り、昼食時間も惜しんで楽しみました。2泊3日、思い出深い素晴らしい修学旅行となりました。



【特別支援学校作業技能大会】 8月5日(金)開催

本校からはビルクリーニング部門に9名の生徒が参加し、製品品評部門には3点の製品を出品しました。

ビルクリーニング部門では、グスタークロス、モップ、テーブル拭きの手順を覚えて当日に臨みました。大きな会場で初めての検定に緊張する姿も見られましたが、練習の成果を存分に発揮し、それぞれ1級から3級といった上位の級に認定されました。作業製品品評には、作業班から「一筆箋」、「ミニトートバッグ」、「香りふくろう」を出品し、それぞれ評価を得ることができました。



【高等部 修学旅行】 9月14〜16日実施

高等部2学年が栃木方面に修学旅行に行ってきました。大谷資料館では、「大谷石」の採掘が行われていた場所を見学しました。採掘場内のひんやりとした空気や人の手で掘られた幻想的な空間に全員が驚いていました。また、生徒からガイドの方に質問する姿も見られました。

EDO WANDERLAND 日光江戸村では、昔の街並みの中で忍者屋敷に迷路、せんべい焼きなど様々な体験をすることができました。那須ハイランドパークでは、アトラクションに乗るグループや施設内を見て回るグループなどに分かれて楽しんでいました。



【いなっ子まつり】

今回も新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの実施となりましたが、二年振りに全校児童生徒が体育館でオープニングを鑑賞することができました。今年度は「花を 咲かせよう いなっ子 心ひとつ」のテーマのもと、発表に向けて準備を進めてきました。当日のステージ発表では、小学部は「わくわくおんがくたい」として、各音楽グループで学習してきたことを発表しました。中学部は「ザ・いなわしろ」をテーマに、総合学習で調べた内容をグループごとに報告し、最後には、中学部全員で、フラダンスを披露をしました。学部それぞれが、日々の学習の成果を十分に発揮できたステージ発表でした。また、中学部、高等部の製品販売は、生徒たちが製品のプレゼンテーションや、一生懸命に販売活動を行う姿が見られました。



【特別支援学校スポーツ大会】

令和四年十月八日(土)に福島市のあづま運動公園内のみんなのとうほうスタジアムにて「第二十一回特別支援学校スポーツ大会」が行われました。高等部から陸上競技には1000m、2000m、4000m、8000m、15000m、4x1000mリレーの六種目、計十名の生徒が参加しました。フライングディスクには、四名がアキュラシーの5m(個人戦)とアキュラシー学校対抗(団体戦)に参加しました。チーム猪苗代で参加した4x1000mリレーでは、チーム一丸となりバトンをつなぎ59秒02の好タイムで感動の走りをみせてくれました。

多くの保護者の方に応援に来ていただき、全員が練習の成果と自分の力を十分に発揮できた素晴らしい大会となりました。

